第４回教育関連学会連絡協議会・議事要旨

日　時：2016年3月19日（土）13時～14時

場　所：学習院大学北１号館４０２教室

加盟６９学会のうち、３６学会の代表参加、２４学会の委任状により本総会は成立した。

報告事項

1. 総会当日のシンポジウム「人文社会科学の危機と教育学部の将来」（資料１）について開催準備状況が報告された。
2. 会費納入状況について佐藤代表が報告した。今年度の未納は5団体。学会の会計年度が異なる関係で支払い時期がずれることもあり、その点を考慮のうえ督促をおこなうこととした。
3. その他：日本学術会議における「人文科学の危機」をめぐる審議状況、並びに大学改革の現状について、金子事務局長（日本学術会議会員）から報告があった。その後、学習指導要領の審議状況と各学会の対応について種々、意見が交流された。

審議事項

１．「アメリカ教育学会」の八尾坂会長からの加盟申請が審議され、承認された。これによ

り加盟学会は７０学会となった。

２．会計報告（資料２）2015年度の会計報告が報告され、了承された。ウェッブサイトの費用が、本年度から維持費のみになったため、次期繰り越しが38万円あまりとなった。資金に余裕が出てきたので、活動をより活発にしていくことが確認された。

1. 第５回総会とシンポジウムの企画について、2017年3月18日（土）、12時より運営委員会、13時より総会、14時よりシンポジウムを予定することが運営委員会から提案され、了承された。会場は学習院大学で調整することとなった。また、次期のシンポジウムの内容について意見交換を行った。夏の運営委員会で確定することが了承された。
2. その他：その他：第４回運営委員会は8月26日（金）15時から、学習院大学で開催予

定である。

＜資料　１＞公開シンポジウム・チラシ

＜資料　２＞2015年度会計報告